

クローバーしまもと 事業内容

* 放課後等デイサービス

児童発達管理責任者（専任）	1名
児童指導員（兼務）	15名
＜保育士3名・介護福祉士6名・その他4名＞	
運転手（兼務）	2名

* 日中一時支援事業

管理者（兼務）	1名
支援員（兼務）	3名
運転手（兼務）	2名

* 移動支援事業

サービス提供責任者	1名
移動支援従事者	14名
＜ホームヘルパー6名・ガイドヘルパー8名＞	

* その他の相談事業

リーフ'S(個別相談・個別療育・アート教室・アロマ教室)

放課後等デイサービスの取り組み

1 生活習慣の確立(放課後の過ごし方)

- ・身辺自立の向上
- ・衣食住の中で 行える手順のこつ・ヒントなど
- ・食事・排泄・更衣・保清
- ・学習体制

2 生活に即したスキルUP(家庭などで実際にできること)

- ・お手伝いや片づけ等、生活の中でプラスアルファ必要な行動に
- ・視覚的な提示によって、成功体験を持てる工夫をする。
- ・特性ならではの「こだわり」や「感覚過敏」に対して、自己回避につながるような方法を一緒に探り、学校や家庭でも過ごしやすいように取り込む
- ・日常生活動作をより、グレードUPできるようなスキルを身につけてもらう

3 小集団で身につく社会性

- ・小集団のできるルールの見通しをわかりやすく場面設定
- ・待てること・譲る事の経験をもつ
- ・共に気持ちいい距離感を知っていく
- ・自己表現・交渉の力をつける
- ・内語を育てること・コミュニケーションしやすい環境作り
- ・感情のコントロールの方法・工夫
- ・苦手への取り組み方
- ・要求の表出を手伝う

4 人格育成に必要な関係性

- ・楽しみを広げる⇒本人の興味・関心・得意や遊びパターンから伸ばす
- ・地域社会に積極的に出向き経験を積む⇒社会のルールに気づく
- ・楽しみの意欲をあげる⇒お友達と共に楽しむことを経験する
- ・一人の時間を持つことにも慣れる⇒発達に応じて「1人で待つ」ことや「自分の大事な空間」を持つことで心地よい時間を経験する
- ・学校と家庭とも連携する⇒本人の状態把握や環境改善を行う。

